

鉄道写真NG集

書かれている内容は、CANONフォトクラブれいるうえいずにて定めたNG規定であり、当クラブの活動内における順守事項であり、当クラブ活動以外でのクラブ員の活動を拘束するものではありません。

但し、当クラブの活動以外でのトラブルが当クラブに影響を及ぼさないような配慮が求められています

- ★フラッシュは使用しない（運転手・車掌に何らかの影響がある撮影ポイント）
- ★軌道敷地内に立ち入らない（敷石：道床までではありません・境界石まで）
時刻表に無い時間にも、列車は来る 終電後も車両は来る（回送など）
- ★窓から顔・カメラを出さない
- ★乗務員の迷惑になるような行動をしない（乗務員も人間です）
- ★駅への立ち入りは入場券を購入する（駅には、正規のルートで入場する）
- ★安全柵に寄りかからない・駅構内は走らない・ながらモニターはしない
- ★踏切内で撮影は、行わない（警報機が鳴っている、鳴っていないは関係なし）
- ★先にいた人の前には入らない（ひと声かけて）
- ★農地・あぜ道・マンション 全て私有地です（所有者らしき人には、ひと声）
- ★三脚の周りに人がいなくても、置いてある三脚は退かさない
- ★後に来た人が構図に入り込んでしまった場合は、おだやかな気持ちで交渉
- ★動画を録ったり、走行音を録音する人もいます。
携帯はマナーモード・話し声も注意
- ★人物を入れて撮りたいときは、いきなりカメラを向けたり、隠し撮りではなく
必ずお願いして承諾をもらいましょう。
- ★降雪時は、音が聞こえないので注意する モーターラッセルは警報機が鳴らない
- ★路上駐車は迷惑にならないように（追っかけはゆとりを持って）
- ★木は折らない。草は刈らない
- ★白線・黄色線の内側からの撮影は行わない
- ★ホームでは三脚・脚立・踏み台を使わない
- ★三脚・脚立は 倒れても 軌道敷地内に入らない場所に設置する